



二本杉(ふんば) / 二本杉
 かつて、讃岐と阿波は、
 峠がほとんどで、ふもとの
 5程の休場線は、人馬交通
 で生産された煙草、木炭、
 の通行も盛んで、小さいな
 り、峠にはうどん茶屋も
 別名の二本杉(六本が二
 は讃岐平野から遠望でき
 る借りの人も阿波路を目指
 といわれてます。
 盛んであった往来も明治
 (やま)峠道、大正3年の真鈴
 4年の鉄道(土讃線)の開
 うどん茶屋も、林田氏は大
 昭和4年にこの地を去り、以
 われてます。終戦後も木炭
 は見られましたが、自動
 車を通る人はほとんどいな
 した。また、昭和30年頃国有
 杉も伐採される計画があり
 の再三の請願によりこれを
 止めた。

が、
 いて
 た
 きな
 0年

大川山 (だいせんざん、おおかわやま)
 標高1042.8m、香川のみどり百選選定。
 香川県では竜王山に次いで高い山です。大滝山から大
 川山にかけてが大滝大川県立自然公園に指定されてい
 ます。また、香川県にある標高1,000mを超す山は竜王
 山と大川山のみです。
 頂上には、立派は雨乞いと安産の神を祀った大川神社
 があります。頂上からは、北側の香川県全体が見える
 ますが、南の徳島県側は剣山、三嶺、矢笠山、塩塚峰
 と山並みのみの展望に限られます。
 三角点は大山神社社殿の裏にあります。

⑥

参考コースタイム: 大川山~竜王山
 勤労者山岳連盟・丸亀しわく山の会

参考コースタイム: 中蓮寺~大川山
 勤労者山岳連盟・善通寺山の会

駐車場
 駐車スペース: 20台程度

真鈴峠 (ますずとうげ)
 標高約640m。
 この峠道は、讃岐と阿波の境にあり真鈴街道と呼ばれ、阿
 讃の峠道の中で吉野川に最も近いため、江戸時代から讃岐へ
 の近道としてよく利用されていました。峠名の由来につい
 ては、峠東側の真鈴集落(まんのう町)には昔水がなく、弘法
 大師が通りかかって杖で掘ったところ水が湧き出たという、
 いわゆる弘法伝説によりこの地を増水と呼ぶようになり、転
 じて真鈴の字を当てたのではないかという説があります。

道の駅ことなみ
 標高: 435m
 温泉施設あり

100m 500m 1000m

作成: 2023. 03. 24 責任者: 瀧下健二

美馬